

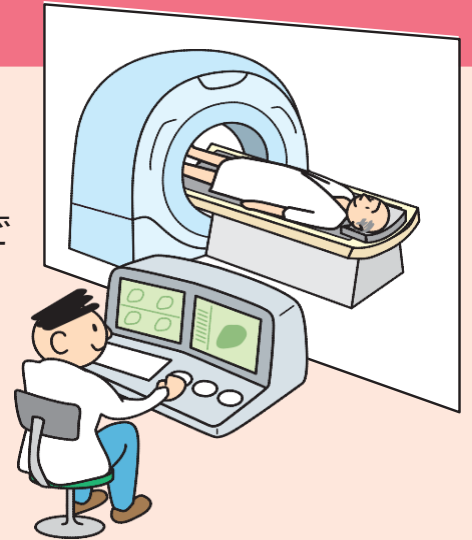
心臓 CT 検査 を受けられる患者様へ

検査を受けられる前にお読みください

1、心臓 CT 検査とは？

体に X 線を照射し、撮影した体内の画像を、コンピューターを使って立体的にみたり、血管の中をみることで心臓の状態や働きを詳しく検査します。

入院の必要はありません。
検査時間は、30～40 分程度です。
(説明、心電図測定、呼吸練習を含む)

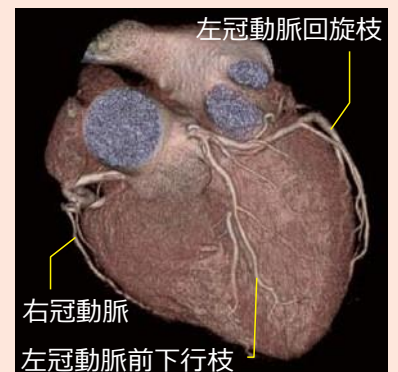
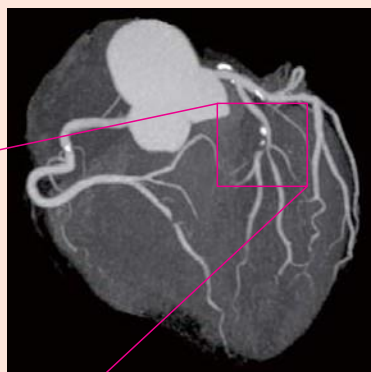
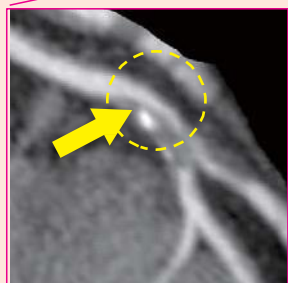


※不整脈が多い方、撮影時に 10 秒ほどの息止めができない方、腎臓の動きが低下している方、造影剤アレルギーがある方、妊娠している方などは検査が受けられない場合がありますので申し出てください。

2、心臓 CT 検査でわかること

心臓に酸素や栄養をおくる冠動脈と呼ばれる血管の状態心臓全体がわかります。

冠動脈の一部が細くなっている。病変部に石灰化（白い部分）がみられる。



冠動脈が細くなり、心臓に十分な酸素が送れなくなることによっておこる狭心症・心筋梗塞などの虚血性心疾患や、生まれながらにある心臓や血管の異常などを早期に発見することができます。また、手術後の経過なども調べることができます。

※検査の順序、注意事項は、別紙 <検査の流れ> をご覧ください。